



「SCマンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりセーフコミュニティについて知っていただくための連載です。

## 高齢者虐待について正しい理解を

▼問合せ 高齢介護課

### 高齢者虐待を防ぐために

高齢者が年々増加することに伴い、介護を受ける人が増え、高齢者虐待の問題が深刻化しています。しかし、虐待をしている側の多くはその自覚がありません。また、虐待をされている高齢者の多くも認知症などのため、その辛さをうまく伝えられなかったり、虐待されている自覚がなかったりすることで、虐待の事実が発覚しづらいという問題があります。

- **身体的虐待** 暴力行為や乱暴な扱い、肉体的に苦痛を与えること。高齢者虐待の中でも一番多い虐待。
- **心理的虐待** 暴言や無視、高齢者の訴えを拒否するなどで精神的な苦痛を与えること。
- **経済的虐待** 本人の同意なしで財産や金銭を使用した、または与えないこと。

● **介護・生活の放棄・放任** 介護や生活支援の放棄、必要な医療サービスなどを制限すること。

● **性的虐待** 本人が嫌がるような性的行為を強要したり、性的な嫌がらせをすること。

介護疲れや責任感の重さから無意識のうちに虐待行為をしてしまうケースを防ぐために、普段から地域の中で支え合える関係づくりが必要です。高齢者に関する異変や高齢者虐待が疑われるときは、市役所や警察、地域包括支援センターの相談窓口までご連絡をお願いします。

### 【地域包括支援センター】

国道309号より西側 徳洲会(☎334・3439)  
 国道309号より東側 社会福祉協議会(☎349・2112)

また、虐待の事例や相談窓口をわかりやすく説明したガイドブックを高齢介護課にて配布しています。介護者が虐待について理解することや、介護についての相談場所を知り、利用することも高齢者虐待を減らす一歩となりますので、ぜひガイドブックをご覧ください。



## 認知症サポーター養成講座を実施!

12月2日に松原中学校において、認知症サポーター養成講座を実施しました。

今回は、初の試みとして劇団ファミリーさんにご協力いただき、劇を通して認知症の人への接し方を学んでもらいました。また、劇の最後には、介護支援の会松原ファミリーの豊永代表理事から介護現場の実情をお話いただき、認知症の理解を深めてもらいました。

今後も講義形式だけでなく、工夫をしながら認知症サポーターの輪を広げていきます。

